

# ニューファイターバトル2017

## 競技クラス

### ・フルコンタクト空手クラス

●上級の部 ●中級の部 ●初級の部

### ・キックボクシングクラス

●Aクラス(上級者) ●Bクラス(中級者) ●Cクラス(初心者)

### ・MMAクラス

●Aクラス(上級者) ●Bクラス(中級者) ●Cクラス(初心者)

## 開催日時

2017年 11月 26日 (日)

12:00受付 ルール説明 15:00試合開始

## 会場

岡崎市竜美丘会館 ホール  
愛知県岡崎市東明大寺町5番地1  
Tel0564-24-3951

## 参加費

全クラス 5,000円

## 表彰

勝利者賞トロフィー

## ルール

\* 別紙ルールブック、当日ルール説明にて

## 申込先

S-BATTLE事務局 〒444-0069 愛知県岡崎市井田新町9番地1 Tel0564-83-6600

## 締切

10月 26日(水)必着 (申込書に現金を添え各団体ごとまとめて現金書留にて郵送してください)

## 注意事項

- \* 組合せは基本ワンマッチで、2試合の組み合わせもする場合があります。
- \* 組合せは近い年齢、身長、体重、経験年数、実力を考慮し組合せをします。
- \* 参加選手は、必ずスポーツ保険に加入し、主催側での保険は有りませんので  
試合中の怪我や事故等もスポーツ保険内で適用する事を了承し参加して下さい。
- \* 試合中の怪我は、大会救護員の応急手当てとなりますので保険証等を持参してください。
- \* 試合組合せ表は、事前にHPに掲載し当日会場でも配布致します。
- \* 参加選手には、お弁当は有りません。(会場近くに飲食店やコンビニ等は多数有ります)
- \* 会場は、プロ興業オープニング試合の為入場料がかかりますのでご了承ください。  
(各団体に付き 代表者1名、1選手に1名は、セコンドとして入場できます)
- \* ヘッドギア、キック試合用グローブ以外の防具は、各自用意してください。
- \* ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせください。

# ニューファイターバトル申込用紙

## 空手・キック・MMA

### 誓約書

私は、本書面の誓約を確認後、下記申込用紙に署名捺印し偽りなく申請して本大会のルールに沿って、武道、格闘技を学ぶ者として正々堂々と試合を行い判定には、審判の判定に委ね、事故、怪我等を負っても主催者側には一切の異議申し立てを致しません。

フリガナ				印
参加者氏名				
保護者氏名				印
緊急連絡先	-	-	性別	男      女
生年月日	S・H	年	月	日
			才	血液型
				型
身長			学年	
体重	cm	kg	小・中・高校      年生	
経験年数	年	段位・級	アマチュア戦績	
		級	段	戦   勝   敗

空手クラス	少年 初級の部	少年 中級の部	少年 上級の部
	成人 初級の部	成人 中級の部	成人 上級の部

キックボクシングクラス	ジュニア Aクラス	ジュニア Bクラス	ジュニア Cクラス
	成人 Aクラス	成人 Bクラス	成人 Cクラス

MMA	成人 Aクラス	成人 Bクラス	成人 Cクラス

団体名 代表者名 住所 電話 メール <small>(ゴム印で転写可)</small>		印
--	--	---

# S・BATTLE キックボクシング ルール

- 試合時間** ●S・BATTLE 本戦 プロ選手  
・1ラウンド 3分 3ラウンド インターバル 1分 延長戦 1R マストシステム  
\* 使用グローブ 60kg未満 6oz 70kg未満 8oz 70kg以上 10oz 使用
- ニューファイターバトル 出場選手 (成人クラス・オyajバトル・ジュニアバトル・全クラス共通)  
・1ラウンド 2分 2ラウンド インターバル 1分 延長戦 1分 (延長戦マストシステム、引分け無し)  
\* 成人=14oz レッグサポーター無 キッズ=子供用6oz レッグサポーター有 金網ヘッドギア有
- セコンド** 1選手につき 2名までとする ニューファイターは、1名
- 契約体重** ・体重は双方の選手、その所属団体と主催者側で協議の上、3者契約で決定をする
- 防具** ・マウスピース、ファールカップ、バンテージは、選手各自が用意して試合時に着用する  
・拳へのバンテージは、テーピングとバンテージ以外の異物を巻く事を禁止する  
・グローブは、主催者が用意したグローブをバンテージチェック終了後着用し使用する  
・アングルサポーター、テーピング、などは、バンテージチェック時に許可を受けてから使用する
- 塗布物** ・試合前のタイオイルは、許可するが塗布したままは禁止とし、試合時には拭き取ってから試合をする  
・ワセリンは、試合前の塗布、インターバル中の塗布を許可する
- 有効技** ・反則箇所を除く、すべてのカ所への打撃は有効とする (ヒジ攻撃は、協議契約の上)  
・首相撲や掴んでからの攻撃は、ワンホールディング、ワンアクションまで有効とする  
・その他は、試合当日ルールミーティングにて
- 反則** ・金的、喉、後頭部、頭突き、背後からや、倒れた相手への攻撃、急所への攻撃を反則とする  
・首相撲や掴んでからの攻撃で、ワンホールディング、ワンアクション以上の攻撃を反則とする  
・首相撲から関節技で拘束しての攻撃や投げたり押し倒す事は、反則とする  
・グローブや着衣などを拘束しての攻撃は、反則とする  
・コンタクトなど試合時に危険とみなす物を着用して試合をすることを反則とする  
・試合中消極的に逃げ回ってばかりで攻撃をしていないと反則とする  
・レフェリーの指示に従わない場合は、反則とする  
・その他は、試合当日ルールミーティングにて
- 反則カード** ・軽度の反則行為で口頭注意、  
・反則 1回でイエローカード1枚 減点1  
・度重なる反則や重度な反則 レッドカード1枚 減点2 とする  
・悪質な反則は、1回の反則でもレフェリーの判断で失格とする
- 判定基準** ●1レフェリー 3ジャッジ 1ラウンド 10ポイント オールラウンド減点方式  
《判定基準①》 有効な攻撃のダメージ 《判定基準②》 試合中の手数とアグレッシブ差  
・1ポイント=ダウン一歩手前の強いダメージが残る攻撃を受けた時、イエローカードの宣告を受けた時  
・2ポイント=ダウンした時、レッドカードの宣告を受けた時  
・ダメージの残る強い攻撃をポイントとしダメージの無い細かい攻撃は、ポイントにはならない  
・正当な攻撃で負傷し、ドクターストップとなった場合は、その選手を敗者とする  
・反則攻撃で負傷し、ドクターストップとなった場合は、その選手を反則勝ちとする
- その他** ・選手とセコンドは、必ず試合当日のルールミーティングとリハーサル、エンディングに参加する事  
・選手は、感染症の無い事を証明する血液検査書類を主催者に提出する事  
・選手は、試合日より40日前までにKO負けした選手は、出場できない  
・失格となった場合は、ファイトマネーの没収と対戦相手側のすべての経費、主催者側の損害賠償を支払う事  
・試合時の着衣は、破損しても試合継続できるように予備を用意しておく事、予備が無い場合は失格とする  
・反則によりレフェリーが選手に対しインターバルが必要と判断した時は、回復時間を与え再開する  
・セコンドからのタオル投入時は、試合放棄とする  
・契約体重オーバーなど試合前に不合理が生じた場合、双方の協議の上、ハンデ等を与え試合を行い協議が成立しない場合は、その選手を失格とする
- 備考** ・スポンサーの方の協力が有っての活躍の場です、勝利者賞授与時、写真撮影等心良い形で行って下さい  
・チケット販売、会場の盛り上げ、観客の方へのファンサービス等、良識有る範囲で自由に行って下さい

# S-BATTLE MMA ルール

- 試合時間**
- S-BATTLE 本戦 プロ選手
  - ・1ラウンド 3分 3ラウンド インターバル 1分 延長戦 1R マストシステム
  - \* 主催者が準備するオープンフィンガーを使用
  - ニューファイターバトル 出場選手 (成人クラス・オyajバトル・ジュニアバトル・全クラス共通)
  - ・1ラウンド 2分 2ラウンド インターバル 1分 延長戦 1分 (延長戦マストシステム、引分け無し)
  - \* 主催者が準備するオープンフィンガーを使用
- セコンド** 1選手につき 2名までとする ニューファイターは、1名
- 契約体重** ・体重は双方の選手、その所属団体と主催者側で協議の上、3者契約で決定をする
- 防具**
- ・マウスピース、ファールカップ、バンテージは、選手各自が用意して試合時に着用する
  - ・拳へのバンテージは、テーピングとバンテージ以外の異物を巻く事を禁止する
  - ・オープンフィンガーは、主催者が用意したグローブをバンテージチェック終了後着用し使用する
  - ・アングルサポーター、テーピング、などは、バンテージチェック時に許可を受けてから使用する
- 塗布物**
- ・試合前のタイオイル等の塗布物は、禁止
  - ・ワセリンは、顔面のTゾーンに試合前にだけ少量の塗布を許可する
- 有効技**
- ・反則箇所を除く、すべてのカ所への打撃は有効とする (ヒジ攻撃は、協議契約の上)
  - ・全ての寝技、関節技を有効とする
  - ・その他は、試合当日ルールミーティングにて
- 反則**
- ・金的、喉、後頭部、頭突き、目突き、指を捕まえての攻撃、背後からの攻撃、急所への攻撃を反則とする
  - ・テイクダウン後の顔面への膝蹴り、ヒジ打ちを反則とする
  - ・グローブや着衣などを拘束しての攻撃は、反則とする
  - ・コンタクトなど試合時に危険とみなす物を着用して試合をすることを反則とする
  - ・試合中消極的で逃げ回ってばかりで攻撃をしていないと反則とする
  - ・レフェリーの指示に従わない場合は、反則とする
  - ・その他は、試合当日ルールミーティングにて
- 反則カード**
- ・軽度の反則行為で口頭注意、
  - ・反則 1回でイエローカード1枚 減点1
  - ・度重なる反則や重度な反則 レッドカード1枚 減点2 とする
  - ・悪質な反則は、1回の反則でもレフェリーの判断で失格とする
- 判定基準**
- 1レフェリー 3ジャッジ 1ラウンド 10ポイント オールラウンド減点方式
  - \* テイクダウンの定義＝両足の裏以外のカ所が床に着いた時点
  - 《判定基準①》 有効な攻撃のダメージ 《判定基準②》 試合中の手数とアグレッシブ差
  - ・1ポイント＝ダウン一歩手前の強いダメージが残る攻撃を受けた時、イエローカードの宣告を受けた時
  - ・2ポイント＝ダウンした時、レッドカードの宣告を受けた時
  - ・ダメージの残る強い攻撃をポイントとしダメージの無い攻撃は、ポイントにはならない
  - ・正当な攻撃で負傷をし、ドクターストップとなった場合は、その選手を敗者とする
  - ・反則攻撃で負傷し、ドクターストップとなった場合は、その選手を反則勝ちとする
- その他**
- ・選手とセコンドは、必ず試合当日のルールミーティングとリハーサル、エンディングに参加する事
  - ・選手は、感染症の無い事を証明する血液検査書類を主催者に提出する事
  - ・選手は、試合日より40日前までにKO負けした選手は、出場できない
  - ・失格となった場合は、ファイトマネーの没収と対戦相手側のすべての経費、主催者側の損害賠償を支払う事
  - ・試合時の着衣は、破損しても試合継続できるように予備を用意しておく事、予備が無い場合は失格とする
  - ・反則によりレフェリーが選手に対しインターバルが必要と判断した時は、回復時間を与え再開する
  - ・セコンドからのタオル投入時は、試合放棄とする
  - ・契約体重オーバーなど試合前に不合理が生じた場合、双方の協議の上、ハンデ等を与え試合を行い協議が成立しない場合は、その選手を失格とする
- 備考**
- ・スポンサーの方の協力が有っての活躍の場です、勝利者賞授与時、写真撮影等心良い形で行って下さい
  - ・チケット販売、会場の盛り上げ、観客の方へのファンサービス等、良識有る範囲で自由に行って下さい